

令和4年度 アジア連携研究センター-SMEs 研究センター活動実績

文責：連携教員 曾國哲

- 2022年8月8日（月）に「新潟・台中・彰化の地域産業の取引関係のネットワーク分析」をテーマとした、オンライン日台間国際シンポジウムを開催した。
 - 新潟大学 SMEs 研究センター、台湾国立台中科技大学情報管理学科、台湾国立彰化師範大学企業管理学科の先生方々は、地域産業の取引ネットワークに関する学術交換を行った（Figure 1）。

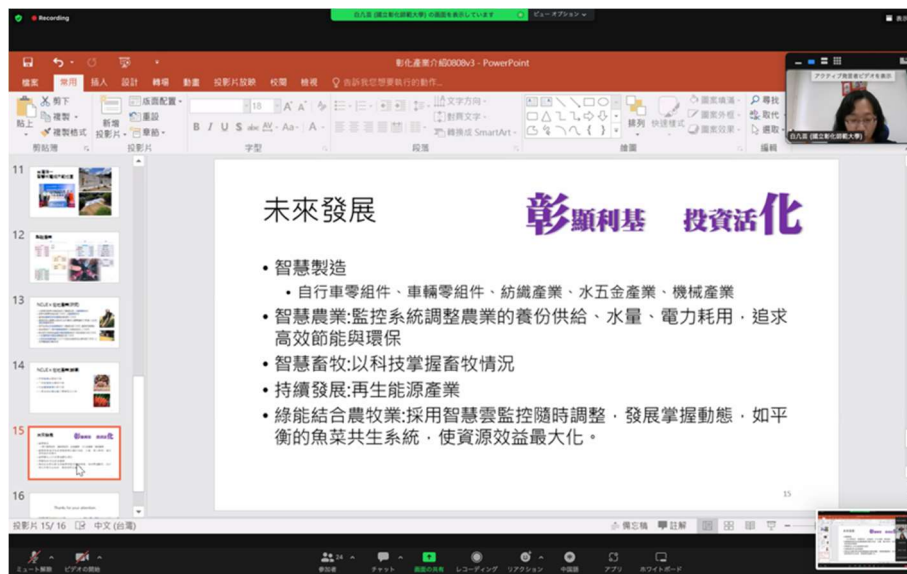


Figure 1 台湾国立彰化師範大学企業管理学科の白丸芸教授のご報告

- 2022年9月25日（日）に北東アジア学会第28回学術大会にて、「燕市と三条市のプラスチック製品製造業の取引関係のネットワーク分析」をテーマとした学会発表を行った。
 - 発表者：張文婷（新潟大学経済科学部講師）・山田陽子（新潟大学経済科学部教育学部准教授）・中東雅樹（新潟大学経済科学部准教授）・李健泳（三条市立大学工学部教授）
- 2022年11月5日（土）に韓国経営教育学会2022年度秋季国際学術発表大会にて、「燕市と三条市のプラスチック製品製造業における取引関係構造とパフォーマンスの比較分析」をテーマとした学会発表を行った。
 - 発表者：中東雅樹（新潟大学経済科学部准教授）・李健泳（三条市立大学工学部教授）・張文婷（新潟大学経済科学部講師）・山田陽子（新潟大学経済科学部教育学部）

准教授)

- 2023年2月14日(火)に「ネットワーク分析を用いた企業間ネットワーク研究の可能性ー日韓中小企業ネットワークの現況ー」をテーマとした、日韓グローバルフォーラムを新潟大学で開催した。
 - 燕市産業振興部産業振興課、新潟大学 SMEs 研究センター、韓国 Hanbat 大学商学部・地域産業研究所の先生方々は参加し、地域産業の取引ネットワークに関する産学連携の学術交換を行った (Figure 2)。



Figure 2 燕市産業振興部産業振興課小澤直義係長のご報告

- 2023年3月10日(金)に「日台サプライチェーンシンポジウム」をテーマとした、日台シンポジウムを台湾国立台中科技大学で開催した。
 - 新潟大学 SMEs 研究センター、台湾国立台中科技大学情報管理学科、台湾国立彰化師範大学企業管理学科の先生方々、和泰汽車股份有限公司のアフターケアパーツ調達部門の副部長は参加し、地域産業の取引ネットワークやサプライチェーンに関するケースに関する産学連携の学術交換を行った (Figure 3)。



Figure 3 新潟大学 SMEs 研究センターの有元センター長のご挨拶

令和 5 年度の活動計画について

- 2023 年年末に日本・韓国・台湾の共同で「地域中小企業ネットワークにおけるアントレプレナーの役割」(仮)をテーマとする国際シンポジウムを開催する予定である。
 - 日本・韓国・台湾の 3 カ国の学術交流では、地域産業の取引ネットワークの構造・分析・方法論の学術交流を継続的に実施してきた。
 - これから起業家の概念を導入し、地域産業の取引ネットワークに影響を与えるファクターを深掘りする分析・研究をさらに展開する方向である。